

表2. 「事業イメージ(山村強靱化林道整備事業)」

＜事業イメージ＞

森林の多面的機能の発揮に向けた森林整備



利用間伐の実施



コンテナ苗による再造林

間伐等により、適切な森林管理と木材の利用促進を両立



幹線となる道の整備

路網ネットワークを形成するため森林作業道、林業専用道、林業生産基盤整備道をバランスよく整備



奥地水源林の整備による水源涵養機能の強化

激甚化する自然災害への対応【山村強靱化林道整備事業】

近年、豪雨・台風災害が激甚化・頻発化する中で、強靱で災害に強く災害時には代替路としての機能が確保される林道を早急に開設・改良

○事業対象

公道等に接続している林道（林道規程に基づく「幹線」）であって、地域防災計画等の警戒避難体制の整備に関する計画において代替路と位置付けられる予定のもの

林道の改良を一律1/2補助で実施
既設林道の強靱化を推進

災害時の代替路としての活用



災害に強い幹線林道の開設・改良

豪雨等への強靱化対策



暗渠工の設置



法枠工の設置